

癌看護研究助成受賞者

受賞年月	氏名	所属	研究課題
令和05年度	川島 有沙	名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学専攻	進行がん患者の治療期の専門的緩和ケアニーズを予測する機械学習モデルの構築
	浅野 志保	仙台赤門短期大学看護学科成人看護学領域 助教	終末期がん患者と家族間の対話を支援する、看護師の実践力とその関連要因
	今方 裕子	石川県立看護大学成人・老年看護学講座 講師	乳がん患者に対するドセタキセル療法中の下肢浮腫発現の超音波技術による予測妥当性：前向きコホート研究
	小林 京子	聖路加国際大学大学院看護学研究科小児看護学 教授	小児がん経験者・家族の視点に立脚した自立支援事業確立に向けた「自立」の概念化・モデル化・指標化
	白石 裕実	和歌山県立医科大学大学院保健看護学研究科博士後期課程生涯保健学領域成人期保健看護学分野	本邦におけるがん患者・家族が必要とするアドバンス・ケア・プランニングの特定－デルファイ法と因子分析からの因子構造の検証－
	鈴木 久美	大阪医科薬科大学看護学部 教授	ホウ素中性子捕捉療法を受ける頭頸部がん患者の精神的健康とQOLに関する実証研究
	水野 道代	筑波大学医学医療系 教授	ICTを活かした心のライティングとがん治療を受けた女性の健康関連QOLとの関係
	宮良 香帆	名桜大学大学院看護学研究科看護学専攻(博士前期課程)臨床看護学分野がん看護学領域	沖縄本島で化学療法を受ける島嶼がん患者の重症化予防に向けた医療連携の在り方に関する検討
	矢内 美沙	東北大学大学院医学系研究科保健学専攻緩和ケア看護学分野	Parenting Concerns Questionnaire 日本語版の作成及び信頼性・妥当性の検討
令和04年度	吉原美香子	広島大学大学院医系科学研究科総合健康科学専攻保健科学プログラム地域保健看護開発学研究室博士課程前期	女性がん患者の妊孕性温存の意思決定を支援する看護実践尺度の開発
	池田香菜子	大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻前期博士課程高度がん看護専門看護師コース	外来がん薬物療法を受ける高齢がん患者の聴覚障害の実態調査
	稲富 由真	国立がん研究センター中央病院患者サポートセンターII 看護師	肝切除を受ける患者を対象としたアウトカム指向型パスの患者用パンフレットとしての有用性の検討：前向き観察研究
	北坂美津子	大阪国際がんセンター看護部 副看護部長	思春期・若年成人(AYA)・早期壮年期世代がん患者のアンメットニーズの支援フローの構築と有用性
	杉谷 園	和歌山県立医科大学大学院保健看護学研究科博士前期課程がん看護専門看護師コース	社会保険労務士(社労士)ががんサバイバーの治療と仕事の両立を継続するための支援に必要なだと考える情報－医療従事者と社労士との連携を円滑に行うために－
	堀打 学	名桜大学大学院看護学研究科博士前期課程臨床看護学分野がん看護領域1年次	終末期がん患者から表出された怒りに対する看護師のストレスの様相とサポート体制の探求
	松岡 晃子	和歌山県立医科大学大学院保健看護学研究科博士前期課程がん看護専門看護師コース	COVID-19禍における家族との面会制限下でジレンマを抱きながらがん患者の看取りに携わった急性期病棟に従事する看護師の体験
	松野 史	広島大学大学院医系科学研究科博士課程後期2年	終末期がん患者の穏やかさ評価尺度の開発
	三栖阿紀子	和歌山県立医科大学大学院保健看護学研究科博士前期課程がん看護専門看護師コース	VR(Virtual Reality)を体感した終末期患者に関わった医療者の体験のプロセス —COVID-19(coronavirus disease-2019)による面会制限下でのケアを考える—
令和03年度	涌水 理恵	筑波大学医学医療系発達支援看護学 准教授	化学療法を受ける児および家族への適切な食育介入プログラムの開発

癌看護研究助成受賞者

受賞年月	氏名	所属	研究課題
	柏崎 純子	共立女子大学看護学部 准教授	がん化学療法により薬剤性高血糖となった患者への熟練看護師による血糖コントロール支援の技
	中村 正子	愛知医科大学看護学部 講師	ICTを活用した難治性がん患者における緩和ケアと腫瘍学が統合された看護師の学習モデル構築への実態調査
	室田 昌子	京都府立医科大学医学部看護学科 准教授	外来化学療法を受けている高齢者単独世帯の男性がん患者が抱える療養生活の課題の明確化と必要な看護介入の検討
	森 恵子	岡山大学学術研究院保健学域看護学分野 教授	食道切除術を受ける食道がん患者のQOL関連要因～抑うつとSense of Coherenceとの関連
令和02年度	中山貴美子	神戸大学大学院保健学研究科パブリックヘルス領域 准教授	乳幼児をもつがんサバイバーである母親のエンパワメント尺度の開発
	飯田 郁実	国立がん研究センター中央病院通院治療センター がん看護専門看護師	タキサン系抗がん剤を受けられる再発・進行がん患者を対象とした末梢神経障害セルフケア支援システムの開発
	小倉 春香	京都光華女子大学 助教	女子大学生における子宮頸がんの知識保有率と受診行動の関係
	鈴木 香苗	日本赤十字広島看護大学成人看護学 講師	術後補助化学療法を受けるがん患者の倦怠感軽減に向けた身体活動向上プログラムの検討
	中谷 信江	山口県立大学看護栄養学部看護学科 講師	がんサバイバーの健康維持・改善のための自己調整と影響要因 –オンライン型支援を含む外来看護実践開発にむけて–
	水戸部優太	国際医療福祉大学大学院周手術期看護領域 講師	ICU入室した腹部悪性疾患患者における予後因子としての骨格筋評価の有用性について
令和元年度	阿部 麻里	東京大学大学院医学系研究科社会連携講座アドバンストナーシングテクノロジー 特任助教	抗がん剤投与中の患者における感温フィルムを用いた血管外漏出の早期発見の妥当性検証
	後藤 志保	がん研究会有明病院看護部 がん看護専門看護師	骨盤領域に放射線治療を行った患者に対する膣狭窄予防のための膣ダイレーター使用の適応と看護ケアの効果
	塩月絵美香	大阪国際がんセンター看護部 看護師	がん・生殖医療に携わるがん診療拠点病院および生殖医療施設の医療連携の実態
	樋口 有紀	熊本大学大学院生命科学研究部環境社会医学部門看護学分野臨床看護学講座 助教	がん患者の苦痛に対するアロマセラピー実践のためのAIを用いた精油選択の最適化システムの開発
	福田 真佑	横浜市立大学学術院医学群医学部看護学科看護生命科学領域 助教	乳房再建術後48時間に患者に生じる壮絶な苦痛に対する術前オリエンテーションの創出
平成30年度	橋本理恵子	大分大学医学部看護学科 助教	AYA世代がん患者が直面する心理社会的問題(痛み)に関する実態調査
	今津 陽子	横浜市立大学医学部看護学科成人看護学領域 講師	大規模災害発生時におけるがん看護継続支援システムの検討 –全国がん診療連携拠点病院等の災害対策状況・災害を見据えたがん看護実践の現状調査–
	鈴木 恵子	東京医科歯科大学医学部付属病院 看護師	頭頸部がん患者を対象とした放射線治療による倦怠感の要因の検討
	高野 純子	一般財団法人同友会藤沢湘南台病院緩和ケア病棟 看護師	わが国の専門的緩和ケアに従事する看護師のクリニカルラダーの開発

癌看護研究助成受賞者

受賞年月	氏名	所属	研究課題
	原田 清美	京都府立医科大学医学部看護学科 助教	高齢期における外来化学療法中のがん患者の食生活指導ガイドラインの開発
平成29年度	御子柴直子	東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻高齢者在宅長期ケア看護学分野 助教	免疫チェックポイント阻害薬による副作用早期発見・増悪予防のためのモニタリングプログラムの開発
	菅野 雄介	国立がん研究センター先端医療開発センター精神腫瘍学開発分野 特任研究員	認知機能が低下した高齢がん患者への看護の知識・実践を評価する尺度の開発と信頼性・妥当性の検証
	鈴木 美穂	公益財団法人がん研究会有明病院看護部 副看護部長	通院化学療法を受けるがん患者の治療完遂率に関する苦痛スクリーニングと看護ケアの効果
	古川 智恵	四日市看護医療大学看護学部成人看護学 講師	がん終末期患者にインタープロフェッショナルワークを用いた多職種連携システムの構築とその評価
	松田 友美	山形大学大学院医学系研究科看護学専攻地域看護学講座在宅看護学分野 教授	在宅療養中の外来がん化学療法患者のためのオーダーメイド型栄養サポートプログラムの開発
平成28年度	井上 水絵	福島県立医科大学看護学部 講師	婦人科がんの集学的治療後に排尿障害を有した患者への包括的排尿リハビリテーションの開発とパイロット評価
	井上 佳代	鈴鹿医療科学大学看護学部看護学科 助教	児童をもつ乳がん患者が外来化学療法を受ける際の母親役割達成感とその関連要因
	北島 昌樹	新潟医療福祉大学健康科学部看護学科 准教授	がん相談に関する国内の実態調査 -地方別相談内容の特徴とがん相談に関する困難感尺度の開発に向けて-
	田村 沙織	同志社女子大学看護学部 実習助手	外来化学療法中の乳がん患者への唾液中バイオマーカーを用いたストレス評価法の有用性
	宗定水奈子	がん・感染症センター都立駒込病院緩和ケアセンター 看護師	リンパ浮腫の予防・治療体制の質の向上
平成27年度	飯岡由紀子	東京女子医科大学看護学部成人看護学 教授	End of Life Care実践のための支援プログラムの開発と有効性の検討
	木下由美子	九州大学大学院医学研究院保健学部門看護学分野 講師	化学放射線療法を受ける食道がん患者のQOL向上と治療の完遂を目指した後ろ向き・前向き研究
	佐藤菜保子	東北大学大学院医学系研究科がん看護学分野 助教	膵癌サバイバーのQOLを高める多様性を持った関わりのあり方に関する検討
	杉山 令子	秋田大学大学院医学系研究科保健学専攻基礎看護学講座 助教	外来がん化学療法における携帯型ディスプレイ注液ポンプを使用する高齢大腸がん患者と家族に必要な支援
	瀬戸山陽子	東京医科大学医学部看護学科看護情報学 講師	がん患者を対象とした、患者のヘルスリテラシー別の効果的にインターネットの情報を扱うようになるためのe-learning教材（仮題：「がん患者のためのネットの達人」の作成とパイロット評価）
平成26年度	杉村 鮎美	岐阜大学医学部看護学科 助教	肺がん患者の呼吸困難に対するケア実践促進要因
	荒尾 晴恵	大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻 教授	経口抗がん剤服用に伴う患者の投与管理能力に着目した看護支援の有効性の検討
	角甲 純	国立がん研究センター東病院看護部緩和ケア病棟 スタッフ看護師	終末期がん患者の呼吸困難の緩和と三叉神経領域への冷風刺激の関連

癌看護研究助成受賞者

受賞年月	氏名	所属	研究課題
	小笹 由香	東京医科歯科大学生命倫理研究センター 講師	乳がんとともにある女性の将来を見据えたケア～妊娠・出産に焦点を当てて～
	八塚 美樹	富山大学大学院医学薬学研究部 教授	がん看護に携わる看護職の対話能力獲得のための「聞き書き」実践の教育的効果に関する研究
平成25年度	北嶋 結	弘前大学大学院保健学研究科健康支援科学領域老年保健学 助教	津軽地域における高齢がん患者を対象とした地域医療連携システムの構築
	石橋 曜子	福岡大学医学部看護学科 助教	がんサバイバーのbenefit-findingに影響する要因と術後の変化
	伊藤まゆみ	共立女子大学看護学部 教授	がん看護に携わる看護師への教育的支援ーカウンセリング技法を活用した患者の苦悩に対する支援技術の獲得ー
	竹之内沙弥香	京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻臨床看護学講座成人看護学/生活習慣病看護学分野 助教	外来化学療法を受ける進行がん患者のアドバンス・ケア・プランニングに関する意識調査
	関亦 明子	山形大学医学部看護学科 准教授	がん治療における唾液分泌低下予防を目指したケア開発
平成24年度	宮下 光令	東北大学大学院医学系研究科保健学専攻緩和ケア看護学分野 教授	看取りのケアの質の評価尺度の開発と信頼性・妥当性の検証
	近藤 由香	信州大学医学部保健学科 准教授	手の指圧・マッサージががん患者の倦怠感と唾液中コルチゾールに及ぼす影響
	徳岡 良恵	大阪府立大学看護学部 助教、がん看護専門看護師	がん看護外来における高度看護実践と成果に関する基礎研究
	中尾富士子	熊本大学大学院生命科学研究部環境社会医学部門看護学講座 准教授	癌治療に伴う続発性リンパ浮腫に関する看護師への教育支援体制構築に関する研究
	山崎 恭子	東海大学健康科学部看護学科 准教授	訪問看護師によるがん患者の就労支援への活用の可能性と今後の課題
平成23年度	佐藤 大介	宮城大学看護学部 助教	東日本大震災被災地域のがん患者における疲労の適正評価について
	江藤美和子	社会医療法人生長会ベルランド総合病院看護部 看護師	外来化学療法中における消化器がん患者の栄養に関する看護アセスメントツールの開発
	番匠千佳子	聖隷浜松病院 看護師	在宅がん患者の麻薬導入に関わる医療従事者の患者支援に関する研究：麻薬導入地域連携パスの開発に向けて
	光行多佳子	名古屋大学医学部保健学科 助教	がんサバイバー支援プログラム：医系キャンパス型緩和デイケア「ライフトピアサロン」の効果に関する研究
	山手 美和	名古屋市立大学看護学部 准教授	乳がん患者・家族の乳がんと共に生きる力を高める“患者・家族中心ケアモデル”の開発
平成22年度	高山 成子	石川県立看護大学 教授	がん終末期の認知症高齢者の看護の実態と看護師の困難
	谷 規久子	国際医療福祉大学保健医療学部看護学科 准教授	腹腔鏡下胃がん切除術をうけた患者のケアー短期入院患者に対する社会復帰へのサポートプログラムの開発ー

癌看護研究助成受賞者

受賞年月	氏名	所属	研究課題
	千葉 由美	千葉県立保健医療大学健康科学部 准教授	頭頸部悪性腫瘍による摂食・嚥下障害患者への医療支援の実際とニーズに関する基礎調査
	塚本 康子	新潟医療福祉大学健康科学部 教授	がん患者参加型の子宮頸がん予防対策モデル
	葉山 有香	大阪大学大学院医学系研究科 特任講師	前立腺がん患者の放射線照射方法の違いによる自尊感情とQOLの差異
平成21年度	井上 玲子	国際医療福祉大学大学院保健医療学専攻 大学院生	病院内小児がん親の会の場の特性を基盤とした会と看護職の役割関係モデルの開発
	大塚 美樹	鳥取大学医学部保健学科 助教	進行がん患者の在宅療養移行における家族への負担感の経時的変化と関連要因に関する研究
	小笠原知枝	広島国際大学看護学部 教授	終末期がん患者のスピリチュアルケアの根拠となる看護診断と診断指標の開発
	臺 美佐子	金沢大学大学院医学系研究科 大学院生	がん患者のリンパ浮腫に対する加振の効果
	若崎 淳子	川崎医療福祉大学医療福祉学部保健看護学科 准教授	治療過程にある成人期乳がん患者のQOLを向上させるためのレジリエンスに影響する要因の探索
	涌水 理恵	筑波大学大学院人間総合科学研究科看護科学専攻 助教	小児がんで長期入院を経験した児の退院後の行動変容に関する研究
平成20年度	浦 綾子	福岡大学医学部看護学科 講師	肝がんサバイバーの身体活動と療養生活に関するアドヒアランス
	大野 明美	埼玉医科大学保健医療学部看護学科成人看護学 助教	子宮摘出術後がん患者をサポートする性機能リハビリテーションプログラムの作成
	小松 浩子	聖路加看護大学成人看護学 教授	乳がん術後の上肢リンパ浮腫の自覚症状測定用具の開発と妥当性検証
	作田 裕美	京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻看護科学コース 准教授	がん放射線療法看護認定看護師が果たすべき役割と患者の期待
	永井 千絵	愛媛大学大学院医学系研究科看護学専攻臨床看護学講座 大学院生	婦人科がん患者の在宅における日常生活の困難性を乗り越えるプロセス ～家族間の役割調整とQOLを高める取り組み～
	水野 道代	筑波大学大学院人間総合科学研究科 教授	セルフケア能力の活性化を促すサポートプログラムが術後がん患者のQOLに与える効果の検証
	吉村弥須子	大阪市立大学大学院看護学研究科 講師	消化器がん手術後患者に対する多職種チームによる療養支援